

しずおかの生協

2025



静岡県生活協同組合連合会

協同組合とは

協同組合は、共通のニーズや願いを持った人同士が自発的に集まって、事業を通してそれを実現する組織です。出資金という形で自分たちで元手を出し合い、組合員となって事業を利用し、組合員として運営にかかわっています。このように出資者であると同時に、事業の利用者でもある組合員が、組織の運営にもあたっている協同組合では、組合員の民主的な参画を大切にしています。多くの協同組合で運営の基本方針は総会、あるいは、総代会で決めて、日常的な運営は理事などの組合員代表が行なっています。組合員は出資金の額にかかわらず、一人一票の議決権を持っています。これは、株式会社とは異なる協同組合ならではの運営方法です。

静岡県生活協同組合連合会 概要

【設立 1967年6月30日 認可 1967年9月29日】

静岡県生活協同組合連合会(県生協連)は、9会員が加盟している生活協同組合(生協)の連合会です。会員生協とともに県民の平和でよりよい暮らしに貢献することをめざして活動しています。

理事会は会員生協の役員を中心に構成され、各生協の事業や活動を支援するとともに、行政、友誼団体との連携をすすめています。また日本生活協同組合連合会との連絡窓口を担っています。

地域生協、大学生協、職域生協、共済生協、医療生協がそれぞれ地域、大学、職場等で組合員の要求にこたえる事業を展開しています。2024年度の事業高・組合員数は右の通りです。

区分	会員生協	事業高(千円)	組合員数(人)
地域	生活協同組合ユーコープ	60,016,238	552,080
	生活協同組合パルシステム静岡	5,481,985	44,639
	生活クラブ生活協同組合	1,092,489	4,165
	あいち生活協同組合	887,280	9,089
大学	静岡大学生生活協同組合	1,588,452	10,451
職域	スズキ生活協同組合	680,944	21,790
	静岡県教職員生活協同組合	346,376	28,012
共済	静岡県労働者共済生活協同組合	45,236,910	488,476
医療	浜北医療生活協同組合	436,307	4,586

静岡県生活協同組合連合会 役員一覧

■代表理事会長	中村 範子	員 外
■副会長	鈴木 隆博	静岡県労働者共済生活協同組合 理事長
■代表理事専務理事	山下 登紀夫	生活協同組合ユーコープ 執行役員
■常務理事	望月 美可	員 外
■常務理事	清水 久美子	員 外
■理 事	今井 靖雄	静岡大学生生活協同組合 専務理事
■理 事	大石 裕美	生活協同組合ユーコープ 理事
■理 事	勝亦 みか	生活協同組合ユーコープ 理事
■理 事	木下 和	生活クラブ生活協同組合 専務理事
■理 事	酒井 優司	静岡県教職員生活協同組合 常務理事
■理 事	佐宗 健二	浜北医療生活協同組合 専務理事
■理 事	志村 宏司	生活協同組合パルシステム静岡 専務理事
■理 事	露久保 勇治	スズキ生活協同組合 常務理事
■理 事	寺西 道治	あいち生活協同組合 理事長
■理 事	山本 倫代	生活協同組合パルシステム静岡 理事
■監 事	遠藤 さとみ	生活協同組合ユーコープ 監 事
■監 事	神谷 昇	静岡県教職員生活協同組合 理事長

スローガン

～行政や諸団体とのネットワークを強化し、会員生協とともに県民の
平和でよりよい暮らしにつながる取り組みを進めます～

方針 1 平和で安心して暮らせる活動を推進し、住みよい地域づくりに貢献します。

(1)自然災害等発生時、地域の要請にこたえる取り組みをすすめます。

【災害時のネットワークづくり】

- ① 静岡県社会福祉協議会、静岡県ボランティア協会との間で、平時からの連携を重視し、年1回三者連絡会を開催しています。2024年1月に発生した能登半島地震や9月に発生した能登半島豪雨災害の対応や現状と課題などをご報告いただき、交流を行いました。



県社協・県ボラ協との三者連絡会の様子

- ②自然災害発生時の連携・協同関係づくりをめざし「2024 年度南海トラフ巨大地震等に備えた災害ボランティアネットワーク委員会」に参加し、行政・各団体・機関とのつながりづくりをすすめました。

- ③役職員研修会「明日のための防災対策～地震・風水害・噴火」を開催し、役職員 18 名が参加しました。



役職員研修会で県地震防災センターを見学

静岡県地震防災センターの見学と、静岡大学の岩田孝仁特任教授による学習会で、参加者からは「資料が大変充実し、説明も丁寧で分かりやすく、多くを学べた」「思うだけでなく実行に移したい」と感想が寄せられました。

(2)核兵器廃絶と平和な社会の実現をめざした取り組みをすすめます。

【ヒロシマ平和の旅】

昨年度に続き、夏の「ヒロシマ平和の旅」を実施。被爆地広島を実際に訪れ、原爆の脅威を肌で感じ、平和の大切さを家族で話し合うことを目的として、ユーコープの組合員 9 家族 21 名が参加しました。

【諸団体と共同した平和の取り組み】

核兵器廃絶を求める取り組みとして実施されている 3・1 ビキニデー集会、平和行進、9・23 焼津行動などの取り組みを他の団体と協力して開催しました。



平和公園で「原爆の子の像」の説明を聞く参加者

(3)組合員・県民の関心が高い地域やくらしの課題への取り組みをすすめます。

【フードバンク活動への協力】

①2024年度はフードバンクふじのくにが設立され10周年となりました。8月6日に開催された10周年セレモニーに参加し、様々な団体の皆さんと意見交換し理解を深めることができました。



フードバンク仕分けボランティア(夏季)

②フードドライブが夏と冬の2回行われ、ユーコープ15店舗、県労済生協3店舗、浜北医療生協1診療所で取り組みを進めることができました。寄贈された食料品の仕分け作業では、親子でボランティア参加できる日が設定され、フードドライブについて理解を深めることができました。

方針2 会員生協の活動支援に繋がるよう、行政や諸団体との関係づくり強化をすすめます。

(1)会員生協の事業や活動に活かせるよう、情報共有や交流を深めます。

【役職員研修会の開催】

「理事研修会」「監事研修会」「会計・税務研修会」をオンラインで開催しました。参加者からの質問には講師より丁寧に回答がされ「今後もオンラインで継続して」「理解を深めることができた」との声が寄せられました。



研修会をオンラインで開催し好評でした

(2)行政との関係を深め相互理解を進めるために、定期的に懇談する場を持ちます。

【静岡県くらし・環境部 県民生活課との連絡会】

7月に静岡県県民生活課との連絡会を開催しました。県民生活課からは県がすすめる消費者行政基本計画の推進状況、計画に基づく指標と現状値、消費者行政の推進状況について報告されました。会員生協からは活動紹介のあと質疑応答などがあり、お互いの理解を深めることができました。



静岡県県民生活課との懇談

【第46回東海北陸生協行政合同会議の開催】

静岡市で開催し、東海北陸6県の生協役職員・行政担当者など61名が参加しました。特別講演として石川県生協連「コープ被災地支援センター活動報告」およびコープいしかわ「令和6年能登半島地震の発災を受けコープいしかわが取り組んだこと」のほか、開催県の静岡からは「フードバンクふじのくに10年の歩み」が報告されました。



東海北陸生協行政合同会議の様子

(3)交流と連携を通じ、築き上げてきた団体間とのネットワークをさらに深めます。

【労働者福祉事業団体との連携・協同】

- ①静岡県労働者福祉協議会 60 周年記念事業として実施された 60 周年レセプションや 60 周年研修会などに事務局として関わり、関係団体とともに開催に協力しました。
- ②静岡県労働者福祉基金協会(ALWF)が実施した ALWF ゼミの実行委員会に参加しました。ステップアップコースでは講師を担いました。
- ③ALWF が主催する静岡福祉大学寄付講座「働く人たちの仕事と生活～わが国の実態と支援システム」に参画し、講師を派遣しました。また、ALWF オンライン公開講座には「あなたも身近な SDGsに取り組もう」をテーマにした動画配信に協力しました。

【協同組合間連携・協同】

- ①加盟各団体と協同し、富士山麓育林活動、水生生物観察会、安倍川流木クリーンまつり、協同組合学習交流会、女性交流集会、視察研修(香川県)に取り組みました。
- ②2025 国際協同組合年に先立ち、JA や漁協・森林組合・労福協・ろうきんなど 8 団体による「2025 国際協同組合年 静岡県実行委員会」が 11/25 に発足しました。今後 1 年間にわたり、さまざまな企画を開催していきます。



女性交流集会の様子。伊豆大平中間土場。

【消費者問題ネットワーク しずおかの活動】

- ①県生協連が事務局を務める消費者問題ネットワークしずおかでは、県の委託事業「令和 6 年度消費生活相談員資格取得支援講座」を実施し 32 名が受講しました。今年は YouTube 動画配信と集合開催を併用して実施され、消費生活相談員資格試験には 10 名が合格しました。また、2025 年 1 月から 2 月にかけて令和 7 年度試験に向けた基礎講座を実施し 45 名が参加しました。
- ②静岡市消費生活センターを訪問。運営体制や予算などヒアリングを実施しました。
- ③消費者被害防止の啓発のため、おうちCO-OP感謝祭や、労福協まつりに出展しました。



消費生活相談員資格取得講座の模擬面接



おうち CO-OP 感謝祭への出展

会員生協の紹介

静岡県下で活動する9つの生協が会員です。

会員生協マップ



地域生協

生活協同組合ユーコープ

おうち CO-OP(宅配)や店舗をはじめ、夕食宅配、共済・保険、リフォーム、衣料品、葬祭などくらしのあらゆるシーンをお手伝いしています。



〒422-8022 住所:静岡市駿河区恩田原 21-1
電話:054-204-2300 FAX:054-204-2353

生活協同組合パルシステム静岡

安心な生協商品を通じて地域の皆様に「おいしい」をお届けします。個人・グループ・法人の宅配・共済推進などを行っています。



〒417-0801 富士市大淵 2297-8
電話:0545-37-1800 FAX:0545-37-1811

生活クラブ生活協同組合

生産者とともに「安全・健康・環境」の自主基準に基づいて素性確かな消費材(商品)を作り続け共同購入活動をしています。



〒410-0062 住所:沼津市宮前町 21-4
電話:055-923-4828 FAX:055-922-6153

あいち生活協同組合

愛知県を中心として活動しています。2011年4月より宅配名称「アイチョイス」として浜松市以西で事業展開しています。



〒457-0041 住所:名古屋市南区薬師通り 1-14
電話:052-821-2010 FAX:052-821-2388

職域生協

静岡県教職員生活協同組合

小中学校、高校、教育関係機関などの教職員のための職域生協です。カタログ・チラシによる供給事業、巡回供給事業などを行っています。



〒422-8520 静岡市駿河区登呂 6 丁目 14-27
電話:054-282-2140 FAX054-282-9992

スズキ生活協同組合

スズキ(株)グループ従業員の皆様の出資により、売店、自動販売機、職場内共同購入、指定店等の各事業を運営しています。



〒432-8065 住所:浜松市中央区高塚町 300
電話:053-447-3358 FAX053-449-2961

共済生協

静岡県労働者共済生活協同組合

生協法に基づき厚生労働省の認可を受けて設立された共済事業を行う協同組合です。組合員になれば各種共済もご利用いただけます。



〒420-0839 住所:静岡市葵区鷹匠 2 丁目 13-4
電話:054-254-1180 FAX054-251-2659

大学生協

静岡大学生生活協同組合

静岡大学の学生、院生、教職員の福利厚生事業を担っています。食堂、ショップ、共済、住まい事業、公務員講座など様々な活動をしています。



〒422-8017 住所:静岡市駿河区大谷 836
電話:054-237-2712 FAX054-237-3205

医療生協

浜北医療生活協同組合

健康・医療・介護・暮らしなど組合員と専門家と一緒に協同した力で問題解決のために活動しています。医療事業、介護事業を行っています。



〒434-0034 住所:浜松市浜名区高畑 18
電話:053-585-5715 FAX053-584-1551



静岡県生活協同組合連合会

〒 422-8022 静岡市駿河区恩田原 21-1
ユーコープ静岡ベース2階

TEL054-204-2348 FAX054-204-2353
shizuoka2@shizuoka-kenren.coop

2025 年 9 月発行